

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 つるぎ町

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
1,131	3,765	250	5,146

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	7,791	7,527	264	221	77	9,847	
木綿麻温泉会計	21	20	1	1	6	-	
スキー場会計	10	10	0	0	7	-	
一般会計等	7,808	7,543	265	222	9,847		

「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	資金剰余額/不足額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
国民健康保険事業(事業勘定)事業特別会計	1,761	1,438	323	323	11.0	0	0	
国民健康保険事業(施設勘定)事業特別会計	63	46	18	18	11	1	0	
簡易水道事業特別会計	135	70	65	7	103	94	78	
老人保健事業特別会計	228	228	0	0	19	0	0	
介護保健(事業勘定)特別会計	1,661	1,521	140	140	233	0	0	
介護サービス事業特別会計	104	95	10	10	67	0	0	
農業集落排水事業特別会計	32	28	4	4	18	281	209	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	579	557	22	22	10	1,586	690	
後期高齢者医療特別会計	143	141	2	2	65	0	0	
つるぎ町水道事業会計	127	115	12	169	14	311	0	法適用
つるぎ町病院事業会計	2,195	2,162	33	572	173	2,865	1,839	法適用
公営企業会計等 計				1,266		5,138	2,816	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(-)で表示している。
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	資金剰余額/不足額(実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
徳島県市町村議会公務災害補償等組合	1	1	0	0	0	0	0	
徳島県市町村総合事務組合(一般会計)	7,251	7,243	8	8	879	0	0	
徳島県市町村総合事務組合(地域環境維持特別会計)	97	69	28	28	0	0	0	
美馬地区広域行政組合(一般会計)	54	45	9	9	0	0	0	
美馬地区広域行政組合(みまふるさと共同事務特別会計)	18	12	6	6	0	0	0	
西阿老人ホーム組合	217	201	16	16	0	0	0	
美馬西部青少年育成センター組合	24	22	2	2	0	0	0	
美馬西部共立火葬場組合	15	13	2	2	0	0	0	
美馬環境整備組合	1,462	1,424	38	38	0	2,050	580	
吉野川環境整備組合	192	174	18	18	0	0	0	
美馬西部消防組合	611	547	64	64	0	2	0	
美馬西部学校給食センター組合	230	223	7	7	0	0	0	
徳島県後期高齢者医療広域組合(一般会計)	914	895	19	19	0	0	0	
美馬広域行政組合(後期高齢者医療事業特別会計)	84,516	83,037	1,479	1,479	1,183	0	0	
美馬食肉センター組合	15	13	2	2	6	0	0	繰出金2
美馬西部特別養護老人ホーム組合	480	412	68	68	69	623	378	繰出金42
一部事務組合等 計				1,766		2,675	958	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等負担見込額	備考
(有)ミマコンポスト	10	13	0	0	0	0	40	12	
つるぎ町土地開発公社	0	6	5	0	0	0	0	0	
真光ゆうゆう館	1	31	11	0	0	0	0	0	
ラ・フォーレつるぎ山	12	36	36	0	0	0	0	0	
地方公社・第三セクター等 計			52	0	0	0	40	12	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度決算 A	平成20年度決算 B	差引 B-A
財政調整基金	459	561	102
減債基金	480	652	172
その他充当可能基金	876	875	1
充当可能基金 計	1,815	2,088	273

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度決算 A	平成20年度決算 B	差引 B-A	早期健全化基準	財政再生基準	資金不足比率(公営企業会計名)	平成19年度決算 A	平成20年度決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	3.12	4.31	1.19	14.91	20.00	一般会計等	24.9	29.5	4.6
連結実質赤字比率	26.82	28.85	2.03	19.91	40.00	農業集落排水事業会計	113.1	59.7	53.4
実質公債費比率	15.8	14.9	0.90	25.0	35.0	特定環境保全公共下水道事業会計	-	-	-
将来負担比率	101.5	78.9	22.60	350.0		つるぎ町水道事業会計	170.5	134.0	36.5
財政力指数	0.23	0.22	0.01			つるぎ町病院事業会計	24.3	27.2	2.9
経常収支比率	99.5	94.9	4.60						

(注) 1. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「資金不足比率」は負数(-)で表示している。
2. 「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 20%である(公営競技は0%)。
4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。